

## 講師プロフィール

### 1 神谷哲朗先生（研究者、東大工学部特任研究員）

キーワード：研究者、工学、化学、薬学、医薬品研究・商品開発、高齢社会

○田原中学校、関高校出身。高校時代は剣道でインターハイに出場。

○名城大（薬）、静岡大大学院（理）修了。花王（株）に入社、医薬品研究、遺伝子研究を経て、商品開発研究（ビオレ等、スキンケア・ヘアケア製品の開発）に従事。H24年より、東京大学高齢社会総合研究機構の特任研究員。

### 2 田内健二先生（研究者、中京大准教授）

キーワード：研究者、スポーツ、陸上競技、コーチ、体育科学、バイオメカニクス

○武芸川中学校、関高校出身。高校時代は陸上でインターハイに出場。

○筑波大（体育）および筑波大大学院修了（博士課程、体育科学博士）。国立スポーツ科学センター研究員、早稲田大スポーツ科学学術院助教、中京大学准教授。専門はバイオメカニクス、トレーニング科学。ロンドンオリンピック出場のデーヴィン元気選手（男子やり投げ）のコーチとしても知られる。

### 3 後藤忠雄先生（医師、郡上市地域医療センター）

キーワード：医師、研究者、医学、地域医療、家庭医療、診療所

○加納高校出身、自治医科大学医学部卒。

○下呂温泉病院、和良村国保病院、自治医大地域医療学助手、自治医大地域医療学臨床講師等を経て、現在、郡上市地域医療センター長。また自治医科大学医学部講師、岐阜大学医学部客員教授を兼務。専門は地域医療、家庭医療。

### 4 柿澤雄二先生（公務員、岐阜県教育委員会学校支援課）

キーワード：公共政策の企画立案、行政（教育、文化、科学技術）、米国留学（アメリカ）

○上智大学（法）卒。2001年、文部科学省に入省。文化芸術の振興、科学技術分野の人材養成、初等中等教育（生徒指導、人権教育等）を担当。

○2004～2006年、米国留学（Syracuse University, Master of Public Administration、Harvard University, Master of Education）

○2006～2012年、文化庁で世界遺産の登録審査、行政改革（構造改革特区、地方分権）、大学教育における産学連携、獣医学教育等に関する企画・立案を担当。

○2012年から、岐阜県教育委員会学校支援課長として、学校教育（幼小中高）の充実・改善に向けた各種施策を担当。

## 5 野原謙太郎先生（企業経営、野原電研株式会社）

キーワード：企業経営、製造業、介護サービス、総合商社

○大垣北高校出身、慶應義塾大学法学部卒。

○卒業後、住友商事に勤務。インドネシア・韓国・インド・南アフリカ・フランス等でグローバルなビジネスに携わる。

○現在は野原電研株式会社に勤務。自動車用排ガスセンサ等の製造に携わる。

○野原電研の業務内容：自動車部品の組立、金具・部品加工、技術開発サポート、介護事業（介護福祉施設運営）

## 6 安江正基先生（弁護士、辻巻総合法律事務所）

キーワード：法学、弁護士、理系から文系へ、企業法務、民事暴力介入、刑事事件

○加茂高校出身、東京大学卒。高校時代は吹奏楽部長。

○東大理科二類に入学、法学部に進学し同大法科大学院修了。弁護士資格を取得。現在、愛知県弁護士会に所属、辻巻総合法律事務所に勤務。

○企業法務全般、民事介入暴力問題、刑事事件等を取り扱っている。

## 7 森正昭先生（中学校長、関市立旭ヶ丘中学校）

キーワード：教師、算数・数学、小学校、中学校

○岐阜大学教育学部（数学科）卒。藍見小、青山中、上之保中、桜ヶ丘中（教頭）、武芸川中（校長）、旭ヶ丘中（校長）に勤務。

## 8 岩崎ひかる先生（新聞社員、毎日新聞社中部本社広告部）

キーワード：ジャーナリズム、マーケティング（調査・分析・経営戦略等）、広告

○法政大学大学院（経営学）修了。経営学修士。広告営業、マーケティング戦略、企画（企画紙面立案、イベント）等の業務に従事。

## 9 西川知広先生（大学事務職員、中京大学）

キーワード：大学事務、教務（カリキュラム等）、入試、広報活動

○名古屋市立北高校出身、中京大学文学部卒。卒業後、中京大学に勤務。教学部教務課で学生の学修に関する業務全般（定期試験、時間割、成績管理等）を担当。H23年より入試センターで大学入試広報業務全般を担当。現在は高校生とその保護者を対象とした広報活動に携わるほか、入試全般の管理業務にも関わる。